



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2540

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

CONTENT'S



● 表紙	1	● 第52回インターアクト年次大会	6
● 柳谷ガバナー メッセージ	2	● コーディネーターNEWS	7
● 国際ロータリー会長 メッセージ	3	● 10月のRIレポート、8月会員数、出席率報告	8
● ガバナー公式訪問レポート	4	ガバナーより今月のことば、文庫通信	
● ガバナー公式訪問レポート、新会員紹介	5		

歓迎

2017-2018年度 地区大会

能代ロータリークラブ、能代南ロータリークラブ、
 ニツ井ロータリークラブ、山本ロータリークラブ、
 能代白神ロータリークラブ
 一同お待ちしております。



社会奉仕活動に励む 山本ロータリークラブ

国際ロータリー第2540地区
 ガバナー 柳谷悦麿
 〒016-0825 秋田県能代市柳町9-23 プラザ都内
 TEL.0185-74-8586 FAX.0185-54-5060



「ロータリー米山記念奨学会について」

東京ロータリークラブの創始者であり、“日本のロータリークラブの父”といわれる米山梅吉氏の功績をしのび、海外からの留学生を支援する「米山記念奨学金」が1952年に発案され、1967年には公益財団法人ロータリー米山記念奨学会に発展しました。

本年で50周年となりますが、これまで125の国と地域で1万9,808人を支援してきました。累計では①中国（6,636）②韓国（4,423）③台湾（3,463）、本年は①中国（314）②ベトナム（110）③韓国（96）となっています。

米山豆辞典（2017-2018年度版）には、反日報道の多い国からの留学生をなぜ支援するのですか？という質問に次のように答えています。どの国からの留学生であれ、日本で学びたいという夢を持って来日しています。国籍で判断せず、また国家間の問題を個人に置き換えることなく、一人でも多くの日本の理解者、日本の友人を作ることこそが、米山記念奨学事業の使命であると考えます。

日本のロータリーアンの姿勢が問われる課題だと思いますが、皆様はどのようにお考えでしょうか。

この50年間支援を受けた元奨学生は、日本、あるいは海外で「米山学友」として活躍しています。1983年台湾で初の米山学友会が発足して以来、国内（33）、海外（9）で学友会が生まれています。また2010年には国内初の学友を中心としたクラブ（東京米山友愛クラブ）が創立され、

現在は国内3クラブ、海外2クラブとなっています。

このように、ロータリー米山記念奨学会は日本のロータリーにおける国際交流・青少年奉仕の大きな柱となっています。当地区では本年度7名の奨学生の支援を行っています。（次年度は8名の予定です）世話クラブ、そしてカウンセラーの皆様には大変お世話になっております。どうかよろしくお願いいたします。

私は7月のガバナー月信で、本年度重点目標のひとつとして、米山記念奨学会の一層のご協力をお願いいたしました。残念ながら当地区は個人寄付をされる会員が少ないのが現状です。皆様のご理解を深めていただくため、①米山奨学生あるいは米山学友に例会でスピーチしていただく ②地区米山記念奨学委員会から例会に出向していただき、実際の活動を聞く ③関連DVDを例会で上映する、などが考えられますので、各クラブの会長・幹事・関係委員会で検討していただければと思います。



2017-2018年度ガバナー
Yanagiya Etsumaro
柳谷悦磨



何年か前のことですが、私の娘が働いていたオーストラリア、メルボルンの博物館では「鉄の肺」が展示されていました。私と同年代で1950年代のポリオ大流

行を覚えていらっしゃる方ならばたいていご存知だと思いますが、鉄の肺は、予防接種のおかげでどれほどポリオ対策が進歩したかを如実に物語っています。かつては貴重な医療機器だったのが、今では博物館の展示物なのですから。

世界各国の大半において、ポリオの物語はとてシンプルなものです。長年ポリオの脅威に脅かされ続けた後、ワクチンが開発され、この病気は克服されました。しかし、世界の一部においては事情が違いました。多くの国でワクチンが入手できず、大規模な予防接種は費用がかかりすぎるか、単純に子どもたちを見つけられない。よそではポリオが博物館にしまわれた一方で、こういった国々ではポリオは猛威を振るい続けていました。しかし、そこでロータリーが、「どこに暮らしていても、どういう環境に置かれていても、すべての子どもたちにポリオのない人生を送る権利がある」と声をあげたのです。

ポリオプラスが発足してから、ロータリー、各国政府、世界ポリオ撲滅推進活動（GPEI）の尽力により、ポリオの発症件数は年間35万件だったのが、2017年には数件にまで低減しました。しかし発症件数ゼロを達成し、維持しなくては、ポリオ撲滅は実現できません。そのためには、皆

さま一人ひとりの支援が必要です。

10月24日は世界ポリオデーです。これまで成し遂げたことを祝い、ポリオ撲滅を完遂するために人びとの意識を高め募金を行う機会です。何らかの形で世界ポリオデーに参加することを、私はすべてのロータリークラブに呼びかけます。endpolio.orgでアイデアを探して、イベントを登録しましょう。サイレントオークション、VRビューイング、チャリティウォーク、「Purple Pinkie Day」（「小指をパープルに染めよう」デー）など、どのような活動でも大きな違いを生み出すことができます。

今年の世界ポリオデーでは、シアトルにあるビル&メリンダ・ゲイツ財団本部でライブストリーミングが行われ、午後2時30分（太平洋標準時）からendpolio.orgで中継されます。皆さまの多くがご存知のように、ロータリーは今後3年間で年5000万ドルの寄付を約束しました。この2倍の額をゲイツ財団が上乘せし、ロータリーが世界ポリオデーなど年間の募金活動で調達する総額を事実上3倍にしてくれます。ポリオ撲滅にご協力ください。そして、世界ポリオデーではみんなで変化をもたらしましょう。

2017-2018年度国際ロータリー会長
イアン H.S. ライズリー

8月30日(水) 秋田ロータリークラブ 幹事 長谷川 真彦

8月30日(水) 柳谷ガバナーと村上ガバナー補佐をお迎えしガバナー公式訪問例会が開催されました。例会に先駆けての会長幹事面談においては地区としての方針のご説明、会員増強について意見が交わされました。県内の中小企業における後継者問題等を踏まえ、若い世代、女性に対してのアプローチの重要性について認識を得ることができました。また、秋田ロータリークラブの活動の確認、評価、ご助言を頂戴いたしました。例会においてはR Iテーマ、方針に基づきご講話をいただき2018年4月22日の「アースデイ」までに各クラブで会員数と同じ数の植樹をするように呼び掛けられました。頂戴した方針、ご助言を踏まえ1年間活動してまいりたいと思いません。



9月1日(金) 西馬音内・湯沢南・稲川ロータリークラブ 湯沢南RC 会長 岩野 信雄

9月1日(金) ガバナー公式訪問三クラブ合同例会(西馬音内・湯沢南・稲川)を、湯沢ロイヤルホテルで行いました。

午後からの例会に先立ち、午前中は会長幹事面談を行い、各クラブの活動計画等を説明し、柳谷ガバナーからは年度方針に沿ったクラブ活動についてご指導を頂きました。

例会では地区方針にも触れられ、各クラブに合った形で順次進めてもらい、会員増強については幅広い視野で情報を共有し、女性や若い人、退職者をターゲットに会員を増やすこと、新入会員については地区バナーを贈呈すること、財団・米山奨学会については目標を立てて協力をお願いすること、というお話がありました。

またR Iから、昨今環境の悪化と気象変動は人類の脅威となっており、環境問題を考え一人1本の植樹をお願いしたいとの要請がありました。

ガバナーからご指導頂きながら、各クラブ会員が事業を推進していくことを確認し、例会を終えました。



9月5日(火) 矢島ロータリークラブ 幹事 佐藤 久美

9月5日柳谷悦磨ガバナーによる矢島RC公式訪問が行われました。

例会に先立って、池田俊郎ガバナー補佐同席していただき、会長幹事面談が行われました。

クラブの実状や地域の現況をお話しし、柳谷ガバナーから多方面のご指導を頂きました。

中でも、昨年50周年を迎えたクラブであり、難しいことであるかもしれないが、これらを乗り越えて、クラブを変えることが、会員増強にも、活性化にも必要なことであるとのお話を頂きました。

例会では、R Iテーマ、地区方針について、又地区の現状についてお話いただきました。

会員一同、ご指導いただきました、ひとつひとつを心に留め、実践し、クラブの活性化と地域奉仕に努めて参ります。

ご指導に感謝申しあげ報告といたします。



9月7日(木) 湯沢ロータリークラブ 会長 佐藤 徹己

9月7日(木) 国際ロータリークラブ第2540地区 柳谷悦磨ガバナー、宮原保夫南区ガバナー補佐、両氏と会長、幹事、面談を行い柳谷ガバナーからは、
①会員増強について、若い人材と女性会員の入会
②ロータリー財団への寄付の協力依頼、その他
和やかな雰囲気の中で幅広く多岐にわたっての意見交換など時間をオーバーしての貴重な場となりました。

例会では、Ri会員イアンH・Sライズリー氏の
「ロータリー：変化をもたらす」
地区ガバナー柳谷氏のテーマは

「ロータリーの未来に向けて私にできること、クラブにできること」の方針内容を中心に充実した例会であったと自負しています。ガバナー始め各地区会長、幹事、後10ヵ月です。

頑張ろう～「ロータリー」私も頑張ります。



9月13日(水) 山本ロータリークラブ 会長 牧野三千雄

9月13日山本ロータリークラブの大高ガバナー補佐同伴の、柳谷ガバナー公式訪問がありました。

例会前の会長幹事面談では、当ロータリークラブの活動状況についてご指導をいただきました。若い会員の加入継続、女性会員増、財団への協力継続、米山奨学生の活用等々。

例会では7月新加入の会員にバナーを渡された後、RI会長の方針と、地区方針について講話をいただきました。そのお話の中では早めに若い人に幹事、会長の経験をさせて、先輩会員は若い会員から教えてもらうという組織づくりを訴えられました。

ガバナーから教えていただいたことを糧に、わがロータリークラブ、ロータリーを楽しみながら進んでいければと思っております。

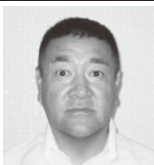


新会員のご紹介 ようこそロータリーへ

○大館北ロータリークラブ

深井 和夫 Fukai Kazuo

職業分類 電子機器販売 役 職 執行役員 大館営業所長
勤務先 秋田ゼロックス㈱ 入会年月日 2017年7月20日
紹介者 松岡 博英



○秋田北ロータリークラブ

功刀 俊英 kunugi toshihide

職業分類 ビール製造販売 役 職 支社長
勤務先 アサヒビール㈱ 入会年月日 2017年9月19日
秋田支社 紹介者 渡邊 光



○大曲ロータリークラブ

三浦 利規 Miura Toshinori

職業分類 宮司 役 職 宮司
勤務先 伊豆山神社 入会年月日 2017年9月12日
紹介者 赤坂 二三男



○鷹巣ロータリークラブ

佐藤 秀樹 Sato Hideki

職業分類 化学工業 役 職 工場長
勤務先 昭和化学工業㈱ 入会年月日 2017年9月7日
紹介者 畠山 晃久市



○能代南ロータリークラブ

伊藤 正人 Ito Masato

職業分類 信用金庫 役 職 支店長
勤務先 羽後信用金庫 入会年月日 2017年9月5日
能代支店 紹介者 渡辺 正彦



第52回インターアクト年次大会が9月2日(土)、3日(日)に大館市立中央公民館、小坂町セパームにて、秋田県立大館国際情報学院高等学校がホスト校として開催されました。

式典、各IAC7校の代表による活動報告、講演まで、大館市立中央公民館で行われ、小坂町に移動。小坂鉦山製錬廃碎カラミ山を見学後、小坂町セパームに場所を変え、夕食・交流会・指導者会議で初日を終えました。

翌日、「小坂鉦山の由来・技術等について」と題した講演。体験学習として、康楽館(日本最古の木造芝居小屋)・旧鉦山事務所の見学の後、閉会式。大館から小坂町への移動は多少の問題点を残しましたが、宿泊施設として「あけぼの号」・古民家「工藤家」での宿泊体験は高校時代の良い思い出となったことでしょう。大会に参加、ご協力頂きました皆様に感謝、御礼申し上げます。



国際ロータリー第2540地区 第52回インターアクト年次大会 指導者講習会
日時：平成29年9月2日(土)～3日(日) 会場：大館市立中央公民館・小坂町セパーム



コーディネーター NEWS

2017年10月号

発行：Zones 1 & 2 & 3
 ロータリーコーディネーター
 ロータリー公共イメージコーディネーター
 第1ゾーン担当

「コーディネーターニュース」が今年度も発刊されることに関係者の皆様に心よりの敬意と感謝を申し上げます。元よりロータリー活動は会員の皆様の熱意に因るところが基本であります。このコーディネーターニュースを通じて国際ロータリーの現状の最新ニュースが届けられることと思います。

私はこの7月より国際ロータリー理事を拝命しましたが、何分浅学非才でありますので、皆様方のご指導をお願いする次第です。国際ロータリー理事として、斎藤理事と共に、日本のロータリーが世界から乖離しないように努めるのが責務と考えております。ロータリーコーディネーター並びにコーディネーター補佐の皆様は、会員の皆様と国際ロータリーとの最前線の接点であると思います。このコーディネーターニュースをご活用されますことを祈念致します。

今、世界は全ての分野で「変革」がキーワードです。ロータリーも同様です。変わることを楽しむのが成熟といふのではないかと考えるようにしております。
 国際ロータリー理事 石黒慶一

ロータリアンの行動規範

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

1. 個人として、また事業において、高潔な高い倫理基準をもって行動する。
2. 目的のすべてにおいて公正に努め、相手とその職務に対して尊重の意をもって接する。
3. 自己の職業スキルを生かして、高い人びとを導き、特別コースを履修する人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
4. ロータリーやほかのロータリアンの活動を助長するような活動は避ける。



公共イメージと認知度の向上=世間の方々に良いイメージで認められる

公共イメージと認知度の向上とは「世間の方々にロータリーを良い印象で知って頂く」事です。そして、世間の方々はロータリー（又はロータリアン）がどんな旨い事を言っても、云っている事よりもロータリアンの行動を見て判断します。

つまり、ロータリアンの日頃の行動が一番大切です。これは大変だ！常に見張られているのだろうか？そんな心配は無用です。第一、四六時中人の目を気にしなければならないなんて、そんな緊張は持続できません。普通に行動すればよいのです。

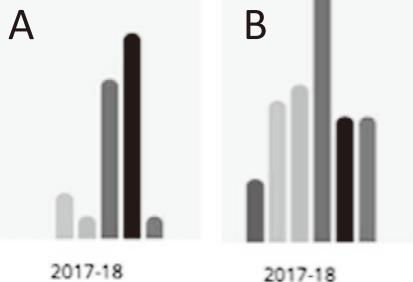
但し、次の事を忘れないください。「奉仕・親睦・多様性・高潔性・指導力」つまり中核的価値観と云われている5項目。「中核的価値観」とは難しい言葉ですネ。我々の「行動規範」と受け留めましょう。行動規範を念頭に置いて生き活きと輝いた行動をとりましょう。

又、日頃からロータリー活動だけに偏らないで、地域や広域の業界活動に参加しましょう。又、地域自治会や消防団、交通安全協会活動にも参加しましょう。これらの活動に参加すること自体が（地域社会）奉仕活動です。地域の奉仕活動には加わらないで、「私は日頃から奉仕活動を行っている。」と言っても、通用しないでしょう。

地域の経済活動、すなわち地元商工会や商工会議所活動、法人会や労働基準協会等にも、お誘いが有れば加わりましょう。お誘いが無いのにこちらから売り込むのはおかしいですが、お誘いが有ったら協力しましょう。

ロータリー活動に一所懸命になって居て、「私はロータリーが忙しいので、他の会の活動は出来ません。」等と云う事は間違っても言わない様にしましょう。

その様に心掛ければ、世間の方々のロータリー（ロータリアン）に対する評価は、必ずや上がる事でしょう。
 第1ゾーン RPIC 鈴木秀憲



	2017-18	2017-18
● 29歳以下	0	0
● 30-39	0	4
● 40-49	2	9
● 50-59	1	10
● 60-69	7	16
● 70歳以上	9	8
● 未報告	1	8

クラブの後継者を育成しましょう

左のグラフは同じ都市のほぼ同じ時期に創立した2つのクラブをMy Rotaryのデータから年齢別会員数の比較をしたものです。当初の会員数は同じくらいで推移していましたが創立30年目位から少しずつ会員数に変化が見られるようになりました。

さて、このグラフからどんなことが連想されるでしょうか？5年後、10年後を想像してみましょう。Aクラブの会員は大変仲が良く、クラブの運営には満足しているようです。

皆さんならAクラブにどんなアドバイスをされるでしょうか？

ヒントとしては「柔軟なクラブの運営」として例会スケジュールの変更、例会形式の多様化、出席要件の緩和、異なる会員種類の提供などがあります。

さらに、衛星クラブの導入により、現クラブとの差別化をしてハードル下げたクラブを提供することもできるでしょう。今月号で石黒慶一理事は『変わることを楽しむのが成熟といふのではないか』と述べております。「変える」勇気が必要ではないでしょうか？

第1ゾーン RC 酒井正人

柳谷悦磨ガバナーより

今月のことば

にくむ心にて
人を見るべからず
仏も制することあれど
にくむ心にあらず
道元

文庫通信361号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリー資料より

◎「米山先生と和田家の父母そして兄」
神崎正陳 米山梅吉記念館 2017 6p (館報 Vol.30)

◎「ポール・ハリスはフリーメーソンだった」
塚原房樹 2016 2p (D.2510 月信)

◎「ロータリーへの道 私達のポール・ハリス研究」
西宮夙川 R.C. 1996 58p

◎「ロータリーの歴史年表(2017年8月改訂版)」
諏訪昭登 2017 10p

◎「ロータリー歴史探訪」
田中毅 (2004) 131p

◎「ロータリーの向かう所」
斎藤直美 2017 3p (D.2830 地区大会記録誌)

◎「2つの奉仕理念と実践活動」
石井良昌 2017 7p (D.2670 地区大会記録)

◎「ロータリーにはなぜ高潔性 Integrity が必要？」
刀根荘兵衛 2017 3p (D.2650 月信)

◎「ロータリーの心を学ぶ」
富田英壽 2017 3p (D.2700 月信)

[上記申込先: ロータリー文庫]

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

分区	クラブ名	6月末 会員数	7月1日 会員数	8月末 会員数	女性 会員数	40歳未満 会員数	増減	例会出席率
大館・鹿角	大 館	36	36	36	1	1	0	65.71%
	花 輪	19	19	19	1	0	0	89.44%
	鷹 巣	14	14	16	1	0	2	73.75%
	大 館 北	18	18	19	3	0	1	71.05%
	十 和 田 秋 田	27	27	27	0	1	0	88.89%
	大 館 南	35	35	36	1	0	1	84.03%
	大 館 中 央	17	17	18	1	0	1	90.73%
能代・男鹿	能 代	56	57	57	5	5	0	68.48%
	能 代 南	9	9	9	1	0	0	83.33%
	男 鹿	12	12	12	3	1	0	85.20%
	二 ツ 井	9	9	9	1	0	0	77.78%
	五 城 目	14	14	14	0	0	0	64.00%
	潟 上	32	32	34	0	0	2	85.14%
	男 鹿 北	16	16	16	0	2	0	78.13%
	山 本	21	22	22	1	2	0	93.18%
能 代 白 神	14	14	14	6	0	0	69.64%	
秋 田	秋 田	93	93	87	4	0	-6	81.00%
	秋 田 東	72	72	73	4	4	1	100.00%
	秋 田 港	37	37	38	3	0	1	92.99%
	秋 田 北	46	46	46	2	0	0	100.00%
	秋 田 南	25	25	26	1	2	1	90.66%
	秋 田 中 央	37	37	39	1	1	2	80.34%
	秋 田 西	12	12	13	3	1	1	66.67%
本 荘 ・ 由 利	本 荘	31	31	32	0	1	1	77.78%
	矢 島	10	10	10	0	0	0	55.00%
	仁 賀 保	9	9	9	0	0	0	100.00%
	象 潟	7	7	7	0	0	0	72.00%
	本 荘 東	21	21	21	0	1	0	83.30%
本 荘 南	9	9	9	0	0	0	100.00%	
大 仙 ・ 仙 北	大 曲	53	54	54	5	3	0	75.29%
	角 館	11	11	12	1	2	1	90.80%
	大 曲 南	15	15	15	2	1	0	100.00%
	大 曲 中 央	11	11	11	4	1	0	100.00%
	田 沢 湖	16	16	16	1	1	0	81.25%
大 曲 仙 北	14	14	14	4	0	0	87.00%	
横 手 ・ 湯 沢	湯 沢	62	61	63	0	1	2	67.22%
	横 手	63	63	63	4	0	0	87.50%
	横 手 南	66	65	65	2	2	0	95.72%
	西 馬 音 内	16	16	16	1	6	0	70.00%
	湯 沢 南	19	17	17	0	1	0	64.58%
	稲 川	7	7	7	2	0	0	95.00%
横 手 東	13	12	12	0	0	0	77.07%	
合計	42RC	1124	1,122	1,133	69	40	11	82.37%

※増減 7月1日現在 会員数 1,121名
8月末会員数 1,133名